

2019年3月期 決算概要

2019年5月15日

タカラスタANDARD株式会社

証券コード：7981

Takara standard

「きれい」と暮らそう、高品位ホーロー。

連結経営成績

Takara standard

(単位：億円)

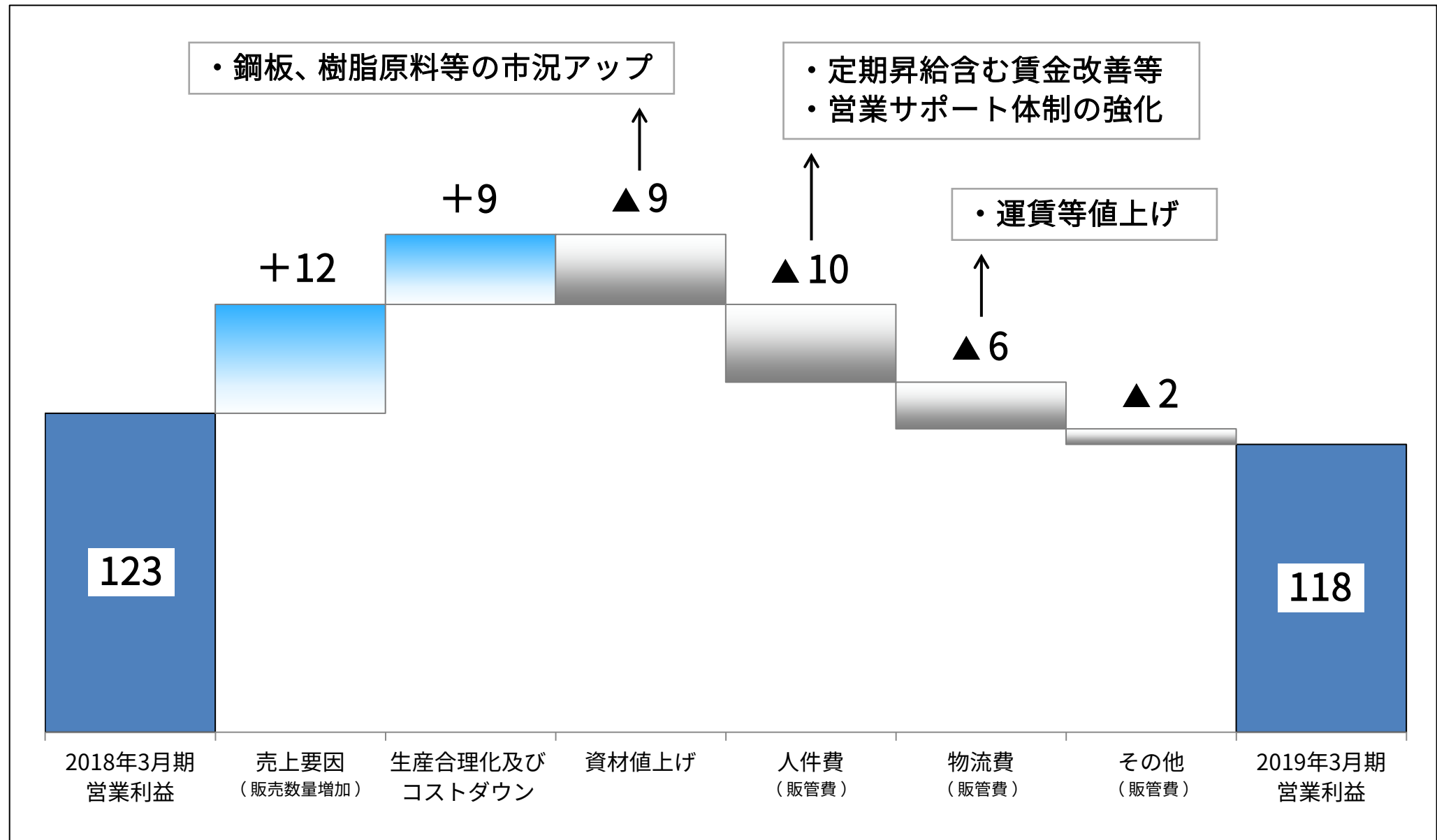
	2018年3月期	2019年3月期				2019年3月期 業績予想
		金 額	売上比	増 減	増減率	
売 上 高	1,884	1,932	100.0%	+48	+2.6%	1,900
売上総利益	678	691	35.8%	+12	+1.9%	—
販売費及び一般管理費	555	573	29.7%	+18	+3.3%	—
営業利益	123	118	6.1%	△5	△4.4%	110
経常利益	127	122	6.3%	△5	△4.0%	114
親会社株主に帰属する 当期純利益	84	83	4.3%	△1	△1.6%	75
自己資本当期純利益率 (ROE)	5.5%	5.2%				

売上高は新築戸建て・集合住宅向け、リフォーム向けともに前年を上回り、前期比48億円(+2.6%)の増加

営業利益の増減要因

Takara standard

(単位：億円)

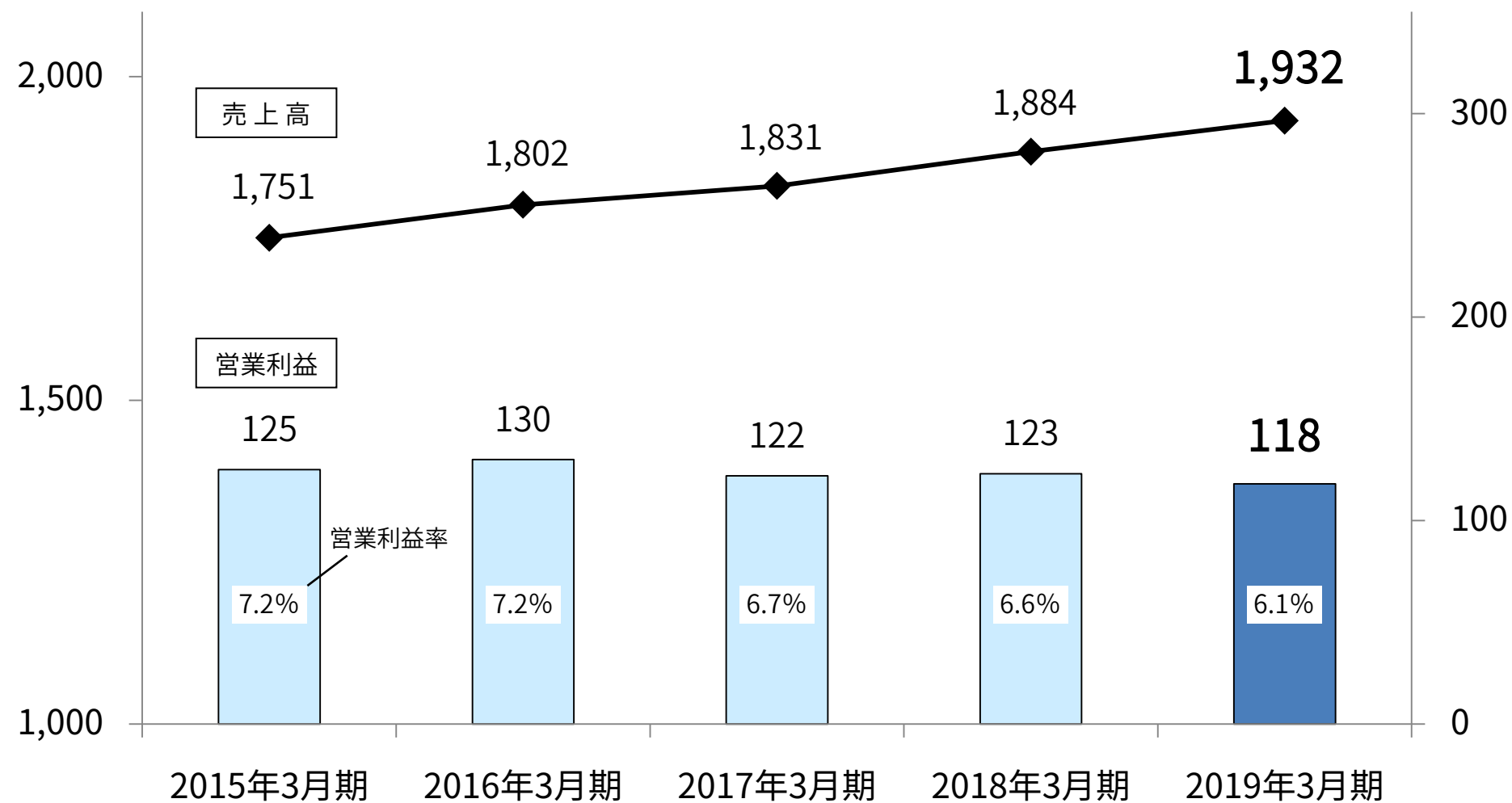


売上高および営業利益の推移

Takara standard

(売上高：億円)

(営業利益：億円)



新設住宅
着工戸数

88.0万戸

92.1万戸

97.4万戸

94.6万戸

95.3万戸

部門別売上高

Takara standard

(単位：億円)

(部 門)	2018年3月期		2019年3月期			
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	増減率
キ ャ チ ン	1,107	58.8%	1,132	58.6%	+24	+2.2%
浴 室	416	22.1%	432	22.4%	+15	+3.8%
洗面化粧台	205	10.9%	217	11.3%	+11	+5.8%
その他共 計	1,884	100.0%	1,932	100.0%	+48	+2.6%

台数増減率	
当社	キッチン・バス工業会（※）
+0.5%	△0.3%
+2.8%	△0.5%
+2.5%	△1.6%

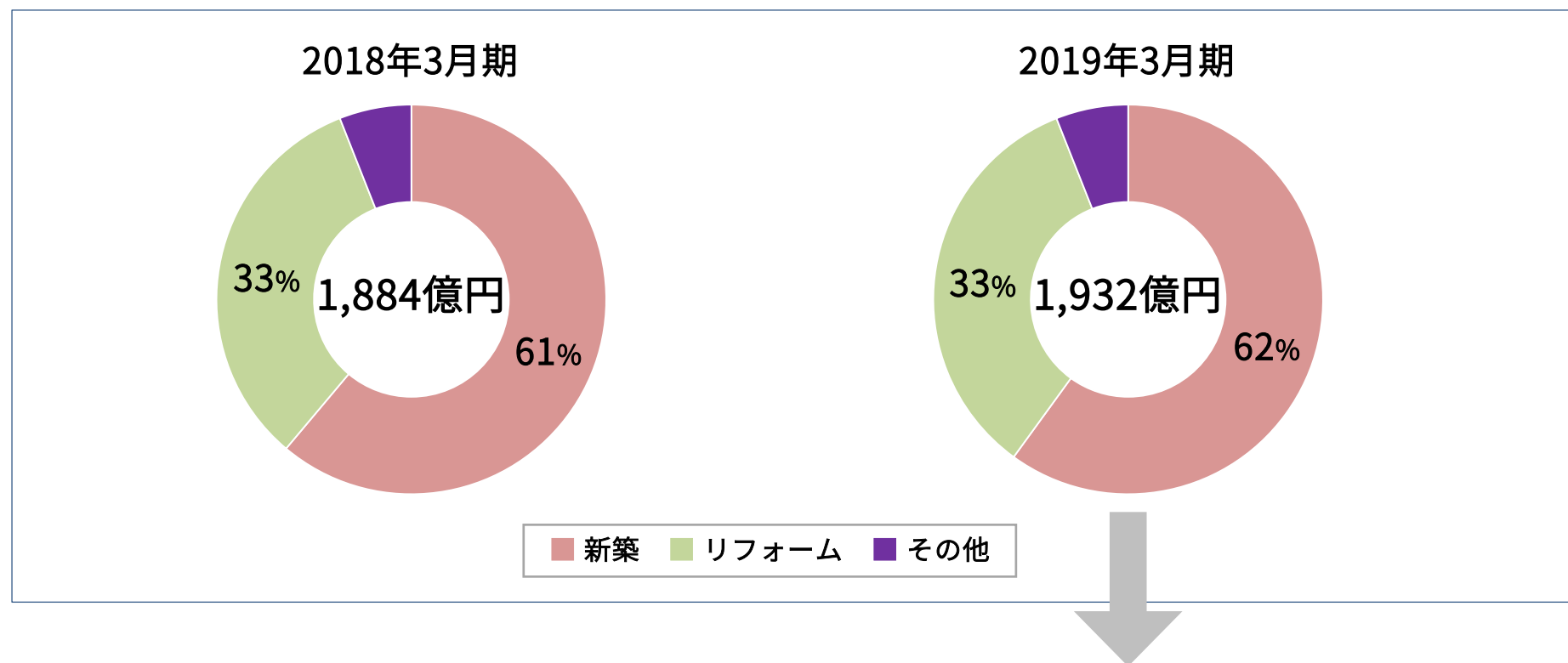
※キッチン・バス工業会の台数増減率は、システムキッチン合計、システムバスの戸建住宅合計、洗面化粧台合計の対前期増減率を記載

[内、パネル関連売上高]

ホーローパネル	50	2.7%	53	2.8%	+3	+6.1%
---------	----	------	----	------	----	-------

新築市場 及び リフォーム市場とも 好調に推移し、全部門において売上高は増加

新築・リフォームの売上構成



対前年伸率

新築	103%
リフォーム	103%

連結貸借対照表

Takara standard

(単位：億円)

(主な項目)	2018年 3月末	2019年 3月末	増 減	(主な項目)	2018年 3月末	2019年 3月末	増 減
現金及び預金	584	650	+65	支払手形・買掛金 及び電子記録債務	337	363	+25
受取手形・売掛金 及び電子記録債権	553	596	+42	その他流動負債	245	251	+6
その他流動資産	152	146	△6	固定負債	250	251	+1
流動資産合計	1,291	1,393	+101	負債合計	833	866	+33
有形固定資産 及び無形固定資産	874	869	△5	株主資本	1,531	1,591	+59
投資その他の資産	242	224	△17	その他の包括利益累計額	44	29	△15
固定資産合計	1,117	1,093	△23	純資産合計	1,575	1,620	+44
資産合計	2,409	2,486	+77	負債純資産 合計	2,409	2,486	+77

総資産は前期末比 77億円増加し 2,486億円（流動資産の増加 101億円、固定資産の減少 23億円）

(単位：億円)

	2018年3月期	2019年3月期	増 減
営業活動によるＣＦ	156	138	△17
投資活動によるＣＦ	※ △86	△50	+36
財務活動によるＣＦ	△17	△23	△5
現金及び現金同等物の増減額	52	65	+12
現金及び現金同等物の期末残高	584	650	

※ 定期預金の預入期間変更による増加 200億円を除く

営業活動による資金の増加は138億円となり、前年に比べ17億円の減少
投資活動による資金の支出は50億円。主な内訳は固定資産の取得44億円、子会社株式の取得8億円

設備投資の状況

Takara standard

(単位：億円)

	2018年3月期	2019年3月期	増 減
設 備 投 資	50	43	△6
減 価 償 却 費	57	58	+1

設備投資の主な内訳：名古屋工場の新倉庫建築及び焼成炉増設などの生産設備への投資
岐阜支店の建築工事

名古屋工場：新倉庫建築及び焼成炉増設

新倉庫の延床面積は 約3,000㎡、資材管理の効率化を図る
工場棟に焼成炉を増設し、生産量の伸びや高付加価値商品の増加に対応



(倉庫)



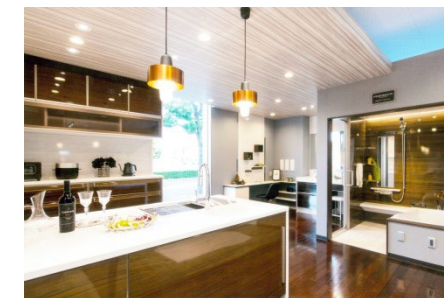
(焼成炉内部)

岐阜支店・ショールームを建築

県内全域をカバーする営業拠点として社屋を建築
またショールームの広さは従来比 約1.2倍で幅広い商品ラインナップを展示



(社屋)

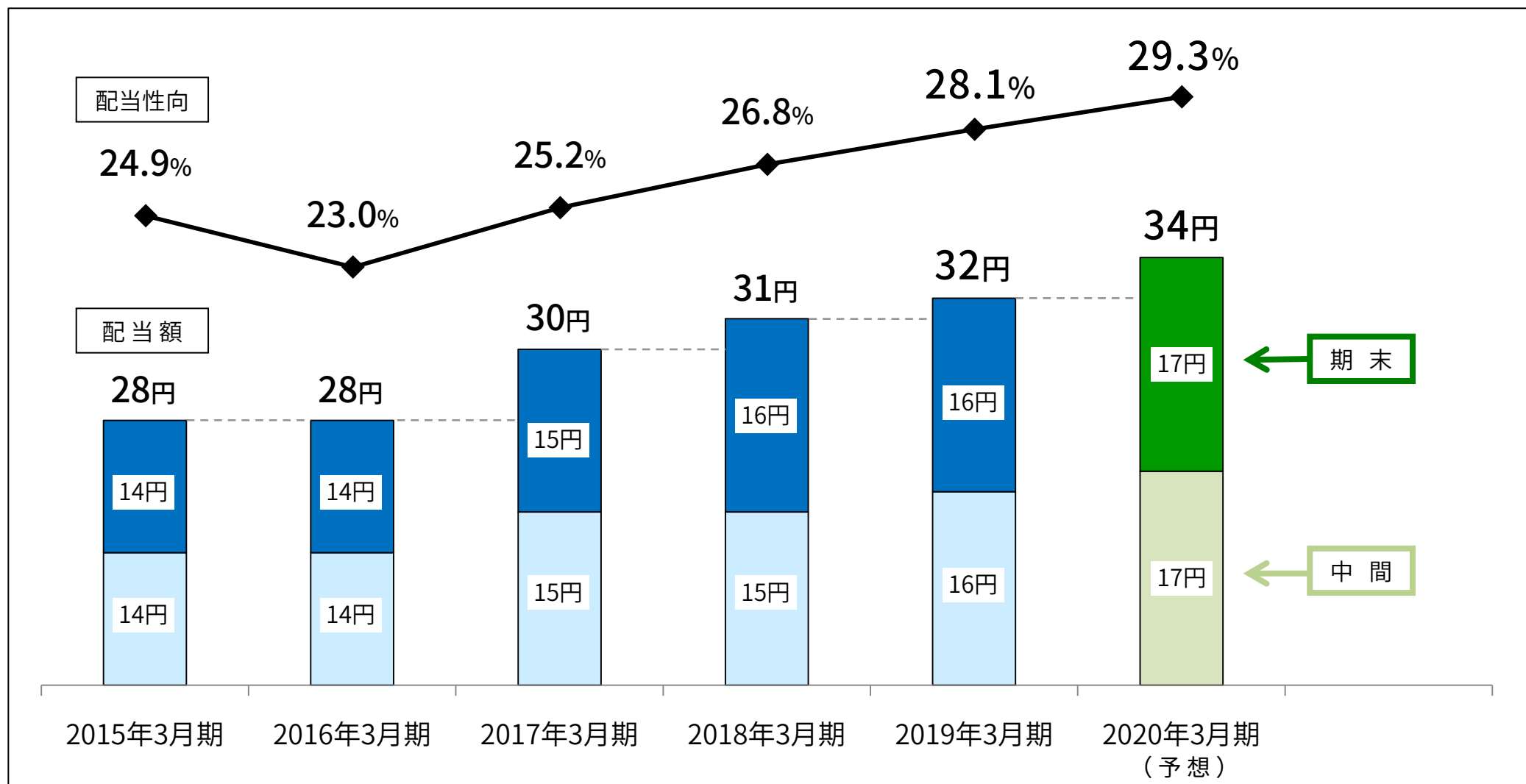


(ショールーム)

配当の状況

Takara standard

株式併合の影響を考慮して表示



2019年3月期の配当は32円。2020年3月期予想は年2円増配し、年間34円（4期連続の増配）

連結業績予想

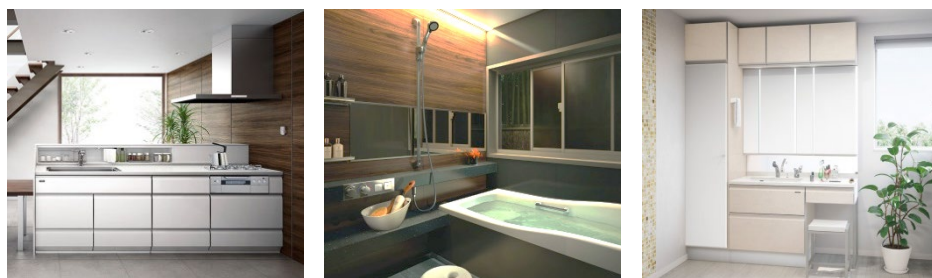
Takara standard

(単位：億円)

		2019年3月期 実績	2020年3月期 予想	増 減	増減率
売上高		1,932	1,963	+30	+1.6%
営業利益		118	123	+4	+4.2%
	営業利益率	6.1%	6.3%	+0.2 P	—
経常利益		122	127	+4	+3.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益		83	85	+1	+2.1%

ショールームを活用したリフォーム需要の掘り起こしに加え、
市場規模の大きい大都市圏における取組み強化などにより、増収増益を見込む

● 商品力の強化



独自性のある商品開発の推進

● ホーロー商品の販売促進



ホーロー[☆]家事らくキッチン



“家事らく”の市場浸透によりキッチンを拡販

● リフォーム市場への取り組み



展示会やリフォーム相談会による販売促進

● ショールーム展開



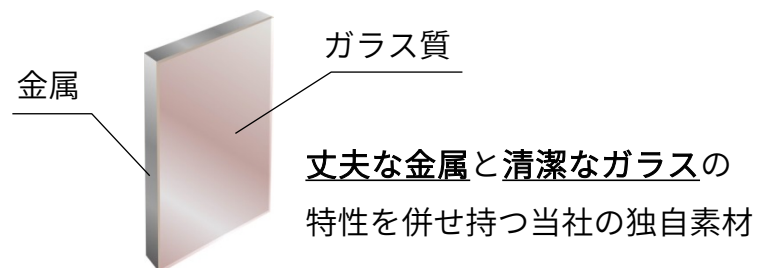
業界最多 全国 約170カ所に展開

「高品位ホーロー」を軸とした商品開発を行い、顧客満足度の高い独自性のある商品を提供

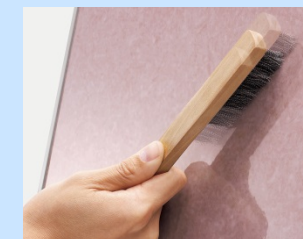
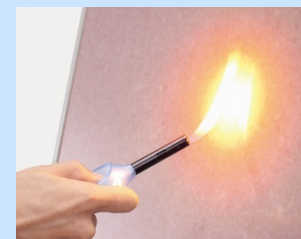
お客様の暮らしをより豊かで快適にする、独自性のある商品の開発を推進



高品位ホーローとは



水分や汚れ、熱、キズ、衝撃に強く、水まわりに最適な素材



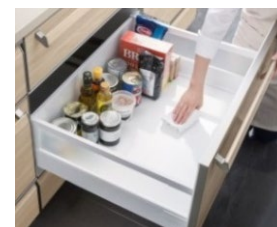
「高品位ホーロー」をすみずみまで使用したキッチン ホーロー家事らくキッチン

「高品位ホーロー」の特徴を生かした、お手入れや収納、調理作業などの家事がラクで楽しくなる“**家事らく**”をキーワードに、ホーロー商品の市場への浸透および拡販を図る

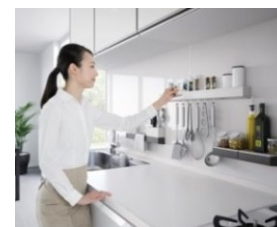
ホーロー[☆]家事らくキッチン



まるごとホーローだからお手入れカンタン



マグネットを使ってカスタマイズ収納



調理がはかどる高機能シンク

家事らく[♪]シンク



全国各地にて流通業者との合同展示会やリフォーム相談会を開催



ショールームを活用した販売促進活動を積極的に行い、リフォーム需要の掘り起こしを図る

取組施策 リフォーム市場への取り組み②

Takara standard

大都市圏の需要取込強化のため、リフォーム部門と新築戸建部門を分離する組織再編を実施

2017年4月 首都圏特販支社 開設
2018年4月 関西特販支社・九州特販支店 開設
2018年10月 中部特販支店 開設

専門分野への特化により
営業力・営業効率の向上を図る

旧来の組織

市場	営業組織
リフォーム (ルート)	支社・支店 営業所
新築戸建 (ハウスメーカー)	
集合住宅 (マンション)	直需支社・支店

組織強化後

市場	営業組織
リフォーム (ルート)	支社・支店 営業所
新築戸建 (ハウスメーカー)	特販支社・支店
集合住宅 (マンション)	直需支社・支店

取組施策 ショールーム展開

Takara standard

業界最多の全国 約170カ所に
ショールームを展開！

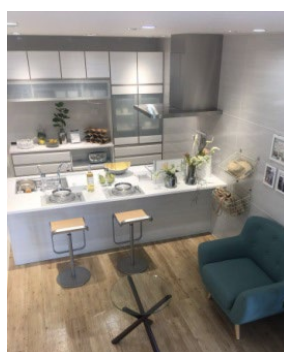


2018年度は新設1カ所、
リニューアル5カ所、移転2カ所を実施

新設	東京・足立ショールーム	2018年4月
リニューアル	香川・高松ショールーム	2018年4月
	福島・会津ショールーム	2018年4月
	埼玉・川越ショールーム	2018年9月
	広島・三原ショールーム	2018年9月
	鹿児島・国分ショールーム	2018年10月
移転	岐阜・岐阜ショールーム	2018年10月
	静岡・浜松ショールーム	2019年3月

新設・リニューアル・移転を機に、空間展示や体感展示を充実させることで、来場者の満足度向上および“見せて売る”営業を強化

高松ショールーム（リニューアル）



実施後
来場者数

対前年比
130%

岐阜ショールーム（移転）



実施後
来場者数

対前年比
110%

ホーロー内装材 エマウォール インテリアタイプ

[ホーローの特徴]

耐久性・清掃性・
利便性などの高い機能性



[インクジェット印刷技術]

高精細で多彩な色・柄が
表現可能なデザイン性



ホーロー内装材
Emawall
エマウォール

住宅の内装はもちろん、地下鉄通路の壁面アートや幼稚園での情操教育用ボードなど非住宅分野にもご提案

ホーローだからできる、画期的な内装材
いつまでも美しい住空間に

リビング



書斎



非住宅の様々なシーンでも、
快適な空間をご提案

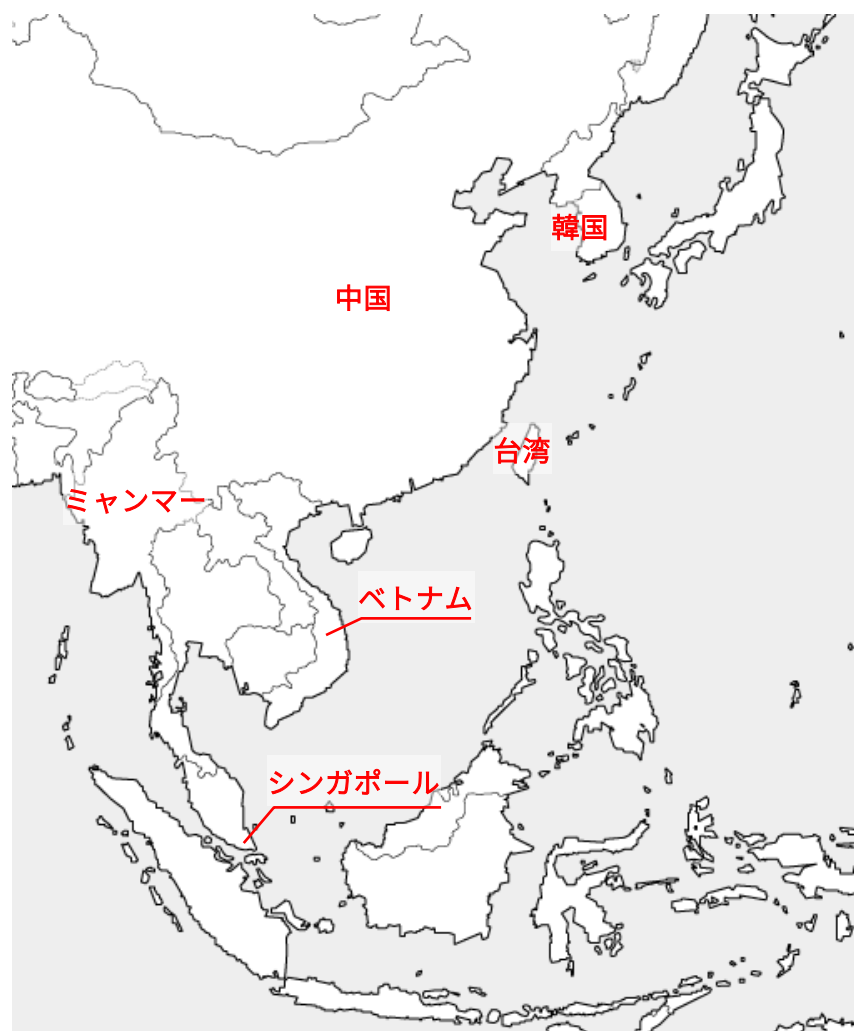
地下鉄通路の壁面アート



幼稚園



アジア各国 約70店の販売店ショールームへ商品展示を展開



高温多湿の国ではホーロー製キッチンが人気

湿気や熱に強く、腐食しないホーローは、高温多湿な国が多いアジアで非常に興味を持たれており、現地販売店を通じて拡販を目指す



現地ショールームのアドバイザーを育成

当社ショールームアドバイザーによる接客術を学ぶショールーム見学や、ホーロー製品の製造工程を学ぶ工場見学などの研修会を実施

海外売上の拡大を目指して

2020年度の海外における売上 15億円を目標として、現地販売店と協力し現地の生活に根ざしたサービスや商品提案を展開

太陽光発電設備の導入により、環境および省エネルギーに配慮

全国の支社・支店、工場、物流センター、全14ヵ所の社屋に太陽光発電設備を設置



福岡物流センター



設置社屋
本社
大阪支社
横浜支店
埼玉支店
千葉支店
宇都宮支店
京都支店
神戸支店
広島支店
四国支店
大阪工場
和歌山工場
東北物流センター
福岡物流センター

Takara standard

「きれい」と暮らそう、高品位ホーロー。

IRお問い合わせ先

タカラスタンダード株式会社 管理本部 財務部

TEL 06 - 6962 - 1502

FAX 06 - 6965 - 0253

本資料は、2019年5月15日現在の計画に基づく予測が含まれています。これらの計画と予測は、リスクや不確定要因を含んだものであり、実際の業績が当社の計画と異なる結果となる可能性があります。